



発行
 山口県教職員団体連合会
 代表者 山本 純
 編集人 林 則久
 山口市大手町教育会館内
 電話 (083) 922-2049番
 FAX (083) 921-0907番
 E-mail:
 yamaguchi@kenkyouren.jp
 ホームページ
 http://www.kenkyouren.jp



県教連のバトンを未来へ引き継ごう

子供たちのため 教職員ののために



山口県教職員団体連合会
第32代委員長

山本 純

会員の皆様の信任を得まして、引き続き委員長を仰せつかった山本 純です。よろしくお願ひします。

昨年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の緊急措置として実施された臨時休業からのスタートでした。そして、新型コロナウイルス感染防止対策に翻弄された1年でもありました。感染防止対策として消毒や検温等の新たな業務が発生し、また、多くの学校行事が中止・延期されました。更に、子供たちの学習の保障という事で夏期休業も短縮されました。これまでに経験したことのない状況であったにもかかわらず、その中でできることを見つけ、子供たちとしっかり向き合っただけでなく、会員の皆様の姿勢は敬服に値します。そのような会員の皆様が、今後も安心して子供たちと向き合えるよう、勤務環境や給与体系等の改善に向け、全力で取り組んでまいります。

学校における働き方改革は、待ったなしで進めていかなければなりません。これまで以上に学校の創意工夫に頼って進める働き方改革は限界にきています。しかし、今後も解消していかなくてはならない課題や不安は未だ山積しています。一人一台端末の導入、定年延長、業務量管理、臨採不足、免許更新制等…。県教連はこれまでも県教委や文科省等へ様々な要求・要望を行ってきました。そして、今後も要求・要望を行っていきます。その際に、その要求・要望が山口県のことだけ(何%)の教職員の声なのかということ、即ち会員数

が重要になります。学校現場に山積する課題や不安を解決・解消していくために、教職員団体は必要不可欠な存在です。その必要性を、未加入の多くの教職員に気付いてもらい、県教連の仲間になってもらいましょう。そして課題や不安の解決・解消に向けてともに取り組もうと思います。

熱情突破

県教連再盛のための、1分会1加入

と考えています。昨年度達成できなかったスローガンですが、今年度こそ会員の総力を結集して達成しましょう。この組織活動のスローガンには、会員の皆様一人一人に県教連の存在意義・必要性について熱い思いをもってもらって、会員減少という障壁を突破していくという思い・願いを込めています。

県教連にはあなたの力が必要です!

あなたの存在が県教連の力です!

「熱情」で課題「突破」を成し遂げます!

会員の皆様とともに様々な改善の実現と組織拡大を成し遂げ、令和4年3月31日には「山口県の教育を支えているのはやっぱり県教連会員だ。だって、職員室の私(僕)の席の右も左も後も県教連会員だもん。」と言える未来を実現しましょう。

単組の尽力に感謝!!

今後も大量退職が続くことが予想される中、各単組の会員の皆様に組織拡大に向けて尽力していただいています。令和2年度、顕著な実績を残された単組を紹介いたします。



令和2年度
新規会員加入率の部1位

上関町教職員団体



令和2年度
新規会員獲得数の部1位

山回市教職員団体

県教連活動、始動する!

第1回執行委員会

4月25日(日)、吉敷地域交流センターにおいて第1回執行委員会を開催しました。新型コロナウイルスを克服の見通しがもてない中であり、役員が一致団結して、会員の皆様のために働いていく決意を新たにしました。

第1回評議員会

5月1日(土)、山口県教育会館において、第1回評議員会を開催しました。定期大会の議案書、夏の交渉に向けた要求書、その他、今年度の県教連活動全般について、評議員の皆様から御意見をいただきました。詳しくは、評議員会ニュースを御覧ください。